

選考内容及び日程等について

別紙

【選考内容及び日程】

<第1次選考>

種類	内容	実施日
筆答	教職教養及び思考力・判断力を測る問題(択一式)	6月27日(土) 【予備日:6月28日(日)】
面接	集団面接	7月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)・18日(土)・19日(日)のうち1日

<第2次選考>

種類	対象となる校種教科等	内容	実施日
筆答	小学校	国語、社会、算数、理科、英語についての専門テスト(択一式)	8月22日(土) 【予備日:8月23日(日)】
	中学校、養護教諭、栄養教諭	教科専門テスト又は専門テスト(択一式及び記述式)	

実技	小学校		【水泳】(全員実施) 及び 【音楽/図画工作/英語・外国語活動】(選択)	8月17日(月)水泳 8月18日(火)音楽/図画工作 8月19日(水)音楽/英語・外国語 (音楽および外国語1日)
		音楽	ピアノ弾き歌い、アルトリコーダー	8月22日(土)
	中学校	美術	描写、立体	8月16日(日)
		保健体育	水泳、器械運動(マット運動)、球技、陸上競技	8月30日(日)
	英語	リスニング、リーディング、 グループディスカッション	8月22日(土)リスニング 9月5日(土)リーディング グループディスカッション	
面接	全校種教科等	模擬授業及び個人面接 (※養護教諭・栄養教諭:場面指導及び個人面接)	8月20日(木)~9月中旬のうち1日	

*小学校教諭・中学校教諭両方の普通免許状を持つ人は、小学校・中学校両方の試験に出願できます。(出願できる中学校の教科は1つに限ります。)

<結果発表>

第1次選考: 8月7日(金) 予定

※発表方法: 郵送及びインターネット

第2次選考: 10月9日(金) 予定

【採用先の決定について】

第2次選考合格者に、採用希望を調査したうえで豊中市教育委員会、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会への採用先の決定を行います。

ただし、必ずしも希望にそえるとは限りません。

【選考区分・受験資格・選考方法】

受 験 資 格							
共通要件	<p>○ 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に該当しないこと。</p> <p>○ 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により、従前の例によることとされている準禁治産者（心神耗弱を原因とするものを除く。）に該当しないこと。</p> <p>○ 「出願に必要な免許状」を所有すること。 *令和3年（2021年）4月1日までに「出願に必要な免許状」を取得できなかった場合は、令和3年度（2021年度）大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テストの合格により得た一切の資格を失います。</p>						
	選考区分別要件	受 験 資 格	第1次選考		第2次選考		
			面接	筆答	面接	筆答	実技※
一般選考	○昭和50年(1975年) 4月2日以降に出生していること。		○	○	○	○	(○)
障害者対象の選考	○昭和45年(1970年) 4月2日以降に出生していること。 ○身体障害者手帳、療育手帳（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された者を含む。）、精神障害保健福祉手帳いずれかの交付を受けていること。		○	○	○	○	(○)
常勤講師等経験者対象の選考	○昭和36年(1961年) 4月2日以降に出生していること。 ○平成30年(2018年) 4月1日から令和2年(2020年) 3月31日までの間に 大阪府内の国公立学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験 （常勤の経験に限る。）がある人で、その勤務経験が令和2年(2020年) 3月31日までに 通算3年以上 あること。（平成31年(2019年) 3月31日までの通算年数に、大阪府内の国公立学校における正規任用の教諭、養護教諭、栄養教諭又は任用の期限を付さない常勤講師（いずれも、任期付き採用や臨時的任用の場合を除く。以下「教諭等」という。）としての勤務経験（休職期間を除く。）を含めることができる。） 又は、平成30年(2018年) 4月1日から令和2年(2020年) 3月31日までの間に 豊能地区内の公立小学校・中学校・義務教育学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験 （常勤の経験に限る。）がある人で、その勤務経験が令和2年(2020年) 3月31日までに 通算2年以上 あること。（平成31年(2019年) 3月31日までの通算年数に、豊能地区内の公立小学校・中学校・義務教育学校における教諭等としての勤務経験（休職期間を除く。）を含めることができる。）		○		○	○	(○)
現職教諭対象の選考	○昭和45年(1970年) 4月2日以降に出生していること。 ○令和2年(2020年) 4月1日現在、学校教育法上の国立学校、公立学校（大阪府内の学校を除く。）、私立学校に教諭等として在職（休職中である場合を除く。）しており、令和2年(2020年) 3月31日までに 通算2年 （休職期間を除く。）以上の 在職経験 があること。		○		○		
大学等推薦者対象の選考 （小学校、中学校「国語」・ 「数学」・「理科」・「美術」・ 「技術」・「家庭」） （小・中併願はできません）	○対象校種教科：小学校、中学校の「国語」・「数学」・「理科」・「美術」・「技術」・「家庭」 ○昭和45年(1970年) 4月2日以降に出生していること。 ○小学校又は中学校の「国語」・「数学」・「理科」・「美術」・「技術」・「家庭」の教諭一種（専修）普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院在籍者のうち、推薦要件を満たす者で、学長等が推薦する者。		○		○	○	(○)